県知事選と県議補選
投票日は四月二十一日
十日ころまで入場券をお手元に

市長選挙、市議補欠選挙に引き続いて、こんどは任期満了による県知事選挙と、欠員補充のための県会議員補欠選挙が行なわれます。

県知事選挙は、三月二十七日に告示され、すでに候補者の選挙運動が展開されていますが、県議補欠選挙は、四月九日に告示されます。

選挙の期日は、いずれも四月二十一日（日）で、同時に投票が行なわれます。

今回の選挙では、当市で県知事選挙が一回、県議補欠選挙が二回の立会演説会が開かれます。また、県知事選挙の選挙公報が全部の世帯に配布されるほか、個人演説会や政見放送などもありますので、これらを十分に参考としながら投票しましょう。

投票用紙を手におばあさん（前回選挙の第二投票所で）

新津市で投票できる人――＊

○…新津市に住所のある日本国民であること

○…昭和二十九年四月二十二日以前に生まれた人

○…昭和四十八年十二月二十五日以前に新津市に転入し、住民基本台帳に届け出がされている人

なお、昭和四十八年十二月二十六日以降、県内の市町村から新津市に転入された人は転入前の住所地（選挙人名簿に登録されている市町村）で投票することができます。

この場合、新津市に「転入後引き続き住所がある」ことの証明書が必要です。該当されるかたは、あらかじめ証明書の交付を受けてください。交付場所は、市民課窓口です。

投票所入場券は――＊

前回の選挙と同じように、有権者のみなさんには四月十日ころまでにお届けする予定です。もし、それ以後になっても入場券が届かないかたがありましたら、市選挙管理委員会へお問い合わせください。

投票の方法は――＊

○…投票の順序は、県知事選挙の投票がさきで、県議補欠選挙の投票があとです。またどちらも記名式投票です。

○…県知事選挙の投票用紙は白地に赤字刷り、県議補欠選挙の投票用紙は、水色地に黒字刷りです。どちらも「候補者の氏名を書くらん」が印刷されていますので、このらんの中に、投票しようとする候補者一人だけの氏名を、ハッキリ書いてください。

○…投票記載所と投票箱は、別べつに設けます。間違わないよう係員の指示にしたがってください。

○…からだの不自由のかたは代理投票ができます。投票所に行ってから係員にお申し出ください。

不在者投票は――＊

投票日当日（四月二十一日）都合によって投票所で投票できない見込みのかたは、次の期間中に不在者投票ができます。

●期間（限）

県知事選挙……四月二十日

県議補欠選挙

四月九日～二十日

時間は、いずれも午前八時三十分から午後五時まで（土・日でもかまいません）

●場所…市役所新館二階の選挙事務室

●方法…印かん・入場券（届いていないときは不要）をご持参ください。

投票所一部変わる ＊

投票所は、前回の選挙とほとんど同じですが、次の地域だけ変更になりました。

●本町一（A）、本町二（一区）本町三（一、三区）のみなさん

中央保育所から

第一保育所遊戯室に

立会演説会

県知事選挙

▽とき…四月八日（月）午後七時から

▽会場…一小屋内運動場

県議補欠選挙

▽四月十六日（火）午後七時から二中屋内運動場

▽四月十九日（金）午前七時から一小屋内運動場

なお、定刻に開会します時間に遅れないようにお出かけください。

内科・小児科・レントゲン科
大坂医院
新町1丁目6-12 TEL(2)1731

東芝ストア
より良いサービスと楽しい暮しに奉仕する店
(株) 八重電商事
本町二 TEL 2-3131(代)

市長雑感

(45)

〝車は急に止まれない〟
―― 子どもに交通安全指導を ――

新しい予算も成立し、今日から新年度がスタートしたが、別掲の予算説明のところでくわしく諸施策にふれているので、ここでは省略するが、当然のこととはいえ、市民生活を一層快適なものにするため、最大限の努力を続け、市政運営に当たることをまずお約束申し上げたい。

四月は、かわいい一年生の誕生から、進学就職と人生へのスタートをさらに一歩進める月でもある。それにつけても、とくに新一年生の登下校時の交通安全対策である。春の交通安全運動がこの六日からはじまるが、市でも入学時にあわせ、全市域で街頭指導を重点とした実施計画をたて、地域ぐるみの交通安全運動としてその成果を期したいと念願している。特に新入学児童の通学路の点検については、事前に親がいっしょに歩いて、危険か所のチェックをしていただきたいと思う。運転者側でもこの期間中に限らず、「歩く赤信号」として、子どもたちの動向を一層マークし、事故防止に最大限の努力をはらっていただく。飛び出しなどによる事故はまったく手のほどこしようもなく、結果が前方不注意などといわれても、起きてからではどうしょうもない。文字どおり〝車は急に止まれない〟。交通事故にあわないためにも子どもたちに対し、毎朝反復して徹底した指導を行なっていただきたい。

ちなみに四十八年中の新津署管内の人身事故をみると、発生件数三五四件のうち死者が九、傷者四一三となっており、痛ましい交通事故はあとを絶たない。子どもたちをこうした事故にあわせないためにも一層家庭教育にも力を入れていただきたい。もちろん市でもこれらの対策をはじめ道路環境の整備に力を入れ、事故防止には努力を傾注していきたい。

志田保

古今川柳漫歩

(34)

永楽銭と白拍子

阿達義雄

寛永十三年、寛永通宝一文銭が鋳造される迄、わが国では、主として永楽銭その他、中国より渡来した銭貨が売買に用いられていた。

右の永楽銭について記した書には『中国治乱記』があり、これによると、応永十年（一四〇三）八月、大風のために永楽銭数百万貫を積んだ唐船が相州三浦崎に漂着し、それ以来、関東では、此銭を以て売買するように法を定められたとある。

また『鳴海平蔵由緒書』には、応永年中、足利義持の代に朝鮮国から永楽銭三千貫文を貢として奉ったので、之を珍宝として賞翫したと記されている。

ただ、応永十年は未だ明の成祖の永楽元年なので、果たして、それ迄に巨額の永楽銭が出来ていたかどうかということには若干の疑問があるが、とにかく、応永の頃に永楽銭が我が国に招来されたと考えてもよいであろう。

江戸時代になって、幕府が寛永通宝一文銭を出すようになると、永楽銭一枚は寛永通宝四文と交換するように触れられた。即ち、永楽銭は一般に良質な銭貨と見られていたのであった。

世に「永何文」というのは、永楽銭で何文ということであり、江戸川柳にもこれが詠まれている。

●白拍子二人では永五百文（一六五三）

右の「永五百文」とは、永楽銭で五百文ということであり、「二人では永五百文」ならば、一人では永二百五十文で、これを寛永銭に換算すると、その四倍の一千文（一貫文）となるわけである。

ところが、銭一千文は金にすれば一分（一両の四分の一）となり、江戸で一分と言えば、先ず、芸者の線香代か吉原の中妓の揚代ということになっていた。

白拍子は、源平時代に歌舞音曲でその座を賑わした女であるから、これは、すなわち、その時代の芸者ともいうべきものであろう。

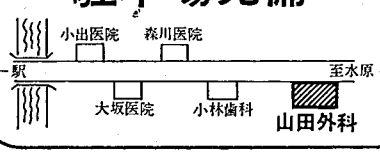
さて、白拍子二人といえば、人々は『平家物語』に出てくる祇王・祇女を想起するはずである。従って、右の句は、祇王・祇女を芸者として値踏みしたものである。尤も、源平時代には未だ永楽銭がなかったはずであるから、これは遡上想像吟である。

●美なるべし永で七百五十文（天明七豊一）

永二百五十文が一分に当たるから、永七百五十文なら金三分であり、江戸後期にあっては金三分というのは、吉原の最上の花魁（おいらん）――昼三（ちゅうさん）の揚代に相応していた。

従って、右の「美なるべし」と言ったのも、この昼三が太夫格の美形であることを暗示したもので、この昼三は、世に言う「入山形に二つ星、松の位の太夫職」であって、その印は〆であった。

（新潟大学名誉教授）

駐車場完備


胃腸・皮膚・肛門(ぢ)・泌尿・X線
山田外科医院
新町2丁目1―6 TEL(2)0432